

令和8年度千葉大学入学者選抜方法の変更について（予告）

令和5年12月公表
千葉大学

I 一般選抜

1. 大学入学共通テストの指定教科・科目及び個別学力検査の出題教科・科目等

令和8年度入学者選抜における大学入学共通テストの指定教科・科目及び個別学力検査の出題教科・科目等については、別掲「令和8年度千葉大学入学者選抜（一般選抜）における出題教科・科目等について（予告）」（令和5年12月）で確認してください。

2. 大学入学共通テストの指定教科・科目及び個別学力検査の配点

令和8年度入学者選抜における大学入学共通テストの指定教科・科目及び個別学力検査の出題教科・科目等の配点については、令和6年12月頃に公表する予定です。

3. 募集人員の変更

令和8年度入学者選抜から以下のとおり変更します。

教育学部 学校教員養成課程
小中専門教科コース 音楽科教育分野

【変更後】

募集 人数	一般選抜	特別選抜
	前期日程	総合型選抜
15	9	6

【変更前】

募集 人数	一般選抜	特別選抜
	前期日程	総合型選抜
15	10	5



小中専門教科コース 図画工作・美術科教育分野

【変更後】

募集 人数	一般選抜	特別選抜
	前期日程	総合型選抜
15	10	5

【変更前】

募集 人数	一般選抜	特別選抜
	前期日程	総合型選抜
15	12	3



II 特別選抜

<総合型選抜>

1. 国際教養学部

国際教養学部国際教養学科の選抜方法等は、提出された書類並びに課題論述及び面接により、総合判定のうえ合格内定者を決定し、更に令和8年度大学入学共通テストで指定する教科・科目の段階表示（スタナイン※）において、段階「6」以上の科目が4科目以上（うち数学①、数学②、理科から1科目以上）の合格内定者を最終合格者として決定します。なお、大学入学共通テストは、6教科8科目の受験が必要です。下記①・②いずれかのパターンを選択し受験してください。

※段階表示（スタナイン）は、各科目の受験者全体における各受験者の成績の相対的な位置付けを9段階で示すものです。詳細については、「大学入学共通テスト受験案内」等で確認してください。

【変更前】

パターン	大学入学共通テストの指定教科・科目																			
	国語	地理歴史			公民		数学①	数学②	理科				外国語			情報				
①	国語	地総 地探	歴総 日探	歴総 世探		公共 倫理	公共 政経	数ⅠA	数ⅡBC	物基/化基/ 生基/地基 から2	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓	情報Ⅰ
	1	2(注1)					1	1	1(注2)				1			1				
②	国語	地総 地探	歴総 日探	歴総 世探	地理総合/ 歴史総合/ 公共から2	公共 倫理	公共 政経	数ⅠA	数ⅡBC		物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓	情報Ⅰ
	1	1(注2)					1	1	2				1			1				
備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 (注1)地理歴史及び公民では、共通テストのルールとして選択できない出題科目の組み合わせがあるので注意してください。 (注2)地理歴史及び公民並びに理科において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																			



【変更後】

パターン	大学入学共通テストの指定教科・科目																			
	国語	地理歴史			公民		数学①	数学②	理科				外国語			情報				
①	国語	地総 地探	歴総 日探	歴総 世探		公共 倫理	公共 政経	数ⅠA	数ⅡBC	物基/化基/ 生基/地基 から2(注3)	物	化	生	地学	英 (注4)	独	仏	中	韓	情報Ⅰ
	1	2(注1)					1	1	1(注2)				1			1				
上記から段階表示(スタナイン)で段階「6」以上の科目が4科目以上(うち数学①, 数学②, 理科から1科目以上)																				
②	国語	地総 地探	歴総 日探	歴総 世探	地理総合/ 歴史総合/ 公共から2	公共 倫理	公共 政経	数ⅠA	数ⅡBC		物	化	生	地学	英 (注4)	独	仏	中	韓	情報Ⅰ
	1	1(注2)					1	1	2				1			1				
上記から段階表示(スタナイン)で段階「6」以上の科目が4科目以上(うち数学①, 数学②, 理科から1科目以上)																				
備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 (注1)地理歴史及び公民では、共通テストのルールとして選択できない出題科目の組み合わせがあるので注意してください。 (注2)地理歴史及び公民並びに理科において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)の段階表示を利用します。 (注3)「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎から2」は、合計点における段階表示を利用します。 (注4)英語はリーディングの段階表示を利用し、リスニングの段階表示は利用しません。																			

2. 教育学部

教育学部学校教員養成課程 小中専門教科コース 音楽科教育分野及び図画工作・美術科教育分野の方式Ⅰ（大学入学共通テストを課す選抜）における募集人員を変更します。

【変更前】

コース	募集人員	内 訳
小中専門教科コース	16名	音楽科教育分野5名，図画工作・美術科教育分野3名，保健体育科教育分野5名，家庭科教育分野3名



【変更後】

コース	募集人員	内 訳
小中専門教科コース	19名	音楽科教育分野6名，図画工作・美術科教育分野5名，保健体育科教育分野5名，家庭科教育分野3名

3. 工学部

工学部総合工学科 物質科学コースにおける出願資格等及び選抜方法等を以下のとおり変更します。

【変更前】

出願資格等	<p>方式 I 次の①～③のすべての要件を満たす者</p> <p>①高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和5年3月に卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者）</p> <p>②次のア又はイのいずれかに該当する者</p> <p>ア 理科に関する実験・調査活動・クラブ活動などを通して優れた自由研究を行った者</p> <p>イ 日本学生科学賞（読売新聞社）、JSEC（朝日新聞社）など、審査制度のある自然科学並びに工学系のコンテストやコンクール等で優れた成果を発表した者</p> <p>③令和6年1月実施の令和6年度大学入学共通テストで指定する教科・科目（選抜方法等を参照）を受験する者</p> <p>方式 II 次の①～②のすべての要件を満たす者</p> <p>①高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和5年3月に卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者）</p> <p>②高校生を対象とした個人研究で、著名な国際科学コンクールの日本代表又はそれに準ずる成績をおさめた者</p> <p>（注）“著名な国際科学コンクールの日本代表又はそれに準ずる成績をおさめた者”に関する具体例としては下記のような賞があります。</p> <p>国際学生科学技術フェア（Intel ISEF）の日本代表を決める際の選出対象となる下記の賞</p> <p>1）日本学生科学賞 入賞者（内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、環境大臣賞、科学技術政策担当大臣賞、全日本科学教育振興委員会賞、読売新聞社賞、科学技術振興機構賞、日本科学未来館賞、旭化成賞、読売理工学院賞）など</p> <p>2）高校生科学技術チャレンジ グランドアワード3賞（文部科学大臣賞、科学技術政策担当大臣賞、科学技術振興機構賞）、特別協賛社賞、協賛社賞、主催者賞、協力社賞、特別奨励賞、審査委員奨励賞など</p>																														
選抜方法等	<p>方式 I</p> <p>①出願時に提出された書類（調査書、志望理由書、研究成果報告書等）により、第1次選抜合格者を決定します。</p> <p>②第1次選抜合格者に対し、研究成果の発表等の面接により、第2次選抜合格者を決定します。</p> <p>③第2次選抜合格者のうち、令和6年度大学入学共通テストで下記の指定教科・科目を受験し、指定教科・科目の総得点（配点合計）が概ね70%に達した者を最終合格者として決定します。</p> <table border="1" data-bbox="459 1458 1410 1783"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入学共通テストの指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">数 学</td> <td>数学Ⅰ・数学A</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>数学Ⅱ・数学B</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">理 科</td> <td>物理</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>化学</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語（リーディング＋リスニング）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>合計 800</td> </tr> </tbody> </table> <p>英語はリーディング（配点160点）とリスニング（配点40点）の合計200点満点とします。</p> <p>方式 II 出願時に提出された書類（調査書、志望理由書、研究成果報告書等）並びに研究発表、面接及び口頭試問により、総合判定のうえ合格者を決定します。</p>	大学入学共通テストの指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数	配点	数 学	数学Ⅰ・数学A	1科目	100	数学Ⅱ・数学B	1科目	100	理 科	物理	1科目	200	化学	1科目	200	外国語	英語（リーディング＋リスニング）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	1科目	200				合計 800
大学入学共通テストの指定教科・科目																															
指定教科・科目		指定科目数	配点																												
数 学	数学Ⅰ・数学A	1科目	100																												
	数学Ⅱ・数学B	1科目	100																												
理 科	物理	1科目	200																												
	化学	1科目	200																												
外国語	英語（リーディング＋リスニング）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	1科目	200																												
			合計 800																												



【変更後】

<p>出願資格等</p>	<p>方式 I 次の①～③のすべての要件を満たす者 ①次のいずれかに該当する者 ア 高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者 イ 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 8 年 3 月修了見込みの者 ※特別支援学校の高等部又は高等専門学校の 3 年次を修了した（見込みの）者が該当します。 ウ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 エ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者 オ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者 カ 文部科学大臣の指定した者 キ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和 8 年 3 月までに合格見込みの者 ク 学校教育法第九十条第二項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格したもの ②高等学校等において物理基礎及び化学基礎又はそれに準ずる科目を修得している者 ③理科に関する実験・調査活動・クラブ活動などを通して、主体的に自由研究を行った者</p> <p>方式 II 次の①～②のすべての要件を満たす者 ①次のいずれかに該当する者 ア 高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者 イ 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 8 年 3 月修了見込みの者 ※特別支援学校の高等部又は高等専門学校の 3 年次を修了した（見込みの）者が該当します。 ウ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 エ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者 オ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者 カ 文部科学大臣の指定した者 キ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和 8 年 3 月までに合格見込みの者 ク 学校教育法第九十条第二項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格したもの ②高校生等を対象とした個人研究で、著名な国際科学コンクールの日本代表又はそれに準ずる成績をおさめた者 （注）“著名な国際科学コンクールの日本代表又はそれに準ずる成績をおさめた者”に関する具体例としては下記のような賞があります。 国際学生科学技術フェア（Intel ISEF）の日本代表を決める際の選出対象となる下記の賞 1）日本学生科学賞 入賞者（内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、環境大臣賞、科学技術政策担当大臣賞、全日本科学教育振興委員会賞、読売新聞社賞、科学技術振興機構賞、日本科学未来館賞、旭化成賞、読売理工学院賞）など 2）高校生科学技術チャレンジ グランドアワード 3 賞（文部科学大臣賞、科学技術政策担当大臣賞、科学技術振興機構賞）、特別協賛社賞、協賛社賞、主催者賞、協力社賞、特別奨励賞、審査委員奨励賞など</p>
<p>選抜方法等</p>	<p>方式 I ①出願時に提出された書類（調査書、志望理由書、研究成果報告書等）による書類審査と数学に関する筆記試験により第 1 次選抜合格者を決定します。 ②研究成果の発表等の面接により、最終合格者を決定します。</p> <p>方式 II 変更なし</p>